狭山市の文化施設について市長と会見

施設研究委員会

6月21日、台風の中を小高会長、栗原委員長以下8名で仲川狭山市長に面会、市の文化施設について要望書を提出しました。

(要望書)

- 1、西口再開発に伴う、新設予定「複合ビル内」の文化施設全般 特に多目的ホール他の設計概要、及び設備の予定等についての説明
- 2、先年より引き続いて要望する件
- (1)県営狭山稲荷山公園内に常設の「野外ステージ」を建設するよう、県に働きかけてほしい
- (2)市内公立学校の空き教室を、市民文化のために有効利用させてほしい
- (3)市内商店街の空き店舗を市民文化発表の場として利用することにより、あわせて商店街の活性化を計ってほしい
- 3、今後予定される文化施設の建設にあたっては、その企画段階より市民参加型の計画をされるよう特に要望する

特に、西口再開発に伴う多目的ホール等の建設については、緊急性があるとの認識をもって強く要望してまいりました。なお、この日の要望については、後日各担当部課より文書による返答が約束されていますので、回答の再検討を行い再度の要望を申し入れる予定です。

一 加盟団体紹介 —

狭山香道倶楽部

狭山香道倶楽部は、講師に古心流・黒須秋桜氏をお迎えして、月に一度、柏原公民 館にて活動を始めて10年になりました。

香道とは、香木を焚き香の醸し出す神秘的な香りを鑑賞することにより、真の自己を見出す芸道のひとつです。

香りの聞き分けをすることだけでなく、それにまつわる古典から引用された歌や四季折々の当時の風習などを、和やかな雰囲気の中で楽しく学んでおります。

文化団体連合会に加入してから2年目ですが、「市民芸術祭」や「青少年文化体験フェ



香席(第4回・市民芸術祭)

スタ」などに参加し、大変貴重な経験をさせていただきました。これからも、古心流 = 自然重視の精神を大切にし、素晴らしい香りの世界を求め続け、多くの方々にこの 楽しさを知っていただけるよう、活動していきたいと思っております。

少人数で活動しております。ご一緒に楽しんで下さる方々、ご連絡をお待ちしております。 代表者 山本文江 : 04-2955-7067